

平成25年

第2回防府市議会定例会

一般質問

6月12日（5人）

山田 耕治・橋本 龍太郎・安藤 二郎・今津 誠一
吉村 弘之

6月13日（4人）

山下 和明・上田 和夫・久保 潤爾・山根 祐二

6月14日（4人）

高砂 朋子・中林 堅造・山本 久江・清水 浩司

6月17日（4人）

松村 学・三原 昭治・田中 健次・重川 恭年

No.	1	山田 耕治	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 港の活性化戦略について</p> <p>2 学校教育について</p>	<p>(1) 野島の船着き場も含めた島民の生活インフラ整備、また、港の活性化という点から、イベント等の計画で、点から線へ結び付ける施策をどのように作り出していくのか？</p> <p>(2) 港の姿をきっちりと描いた、具体的な戦略をどのように考えておられるのか？</p> <p>(3) 市民が楽しめる憩いの場として、まとまった桜や梅の木の植樹計画は？</p>		
	<p>(1) 「生きる力」を育むためには、学校だけではなく、家庭や地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組むことが大切ということは言うまでもないが、アウトプットが見えにくい施策に対し、どのようにフォローしていくのか？</p> <p>(2) 大自然の中で児童生徒が「生きる力」を育むことが出来る野外活動と体験学習をもっと取り入れるべきでは？</p> <p>(3) 学校生活における児童生徒の意欲や満足感、および学級集団の状態を質問紙によって測定できると言われているハイパーQ-Uによる分析結果の事例は？</p>		

No.	2	橋本 龍太郎
質 問 事 項		要 旨
1	農業の振興について	<p>(1) 防府市の農業の現状について 農家数の推移、後継者確保の状況は、特に、「防府まちづくりプラン2020」の特定農業法人数の目標が、平成32年度に5団体となっている根拠は。もっと多くなるように取り組むべきではないか。</p> <p>(2) TPPについて TPP参加による本市農業への影響とその対策について</p> <p>(3) 耕作放棄地対策について 農作業の受委託や集落営農の取り組みについて 農業公社による対策について</p> <p>(4) 農業振興のための長期計画について 防府市における長期的農業構想と、今後の計画策定について</p> <p>(5) 農業振興施策について 農業振興のための国や県の制度の活用の検討状況と検討した制度の今後の活用について 本市における農産物の地産地消の具体的な取り組みについて</p> <p>(6) 六次産業化について 農業振興のための農作物のブランド化や六次産業化についての取り組みについて</p>

No.	3	安藤 二郎
質 問 事 項		要 旨
1	用途不明土地等の利用計画について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 駅北公有地について (2) J T 跡地について (3) 潮彩市場前の公園について (4) 通称雇用促進住宅の活用について
2	農業政策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「人・農地プラン」(マスタープラン)の現況と今後について (2) 「農林漁業成長産業化ファンド」の仕組みについて

No.	4	今津 誠一		
質問事項			要 旨	
<p>防府市経済再生戦略 アベノミクスが大きな成果を上げている。この機に防府市経済再生戦略を打ち立て実施すれば2倍の効果が期待できる。その具体的政策を提案し、当局の所見を問う。</p>				
1	防府市経済再生プランの公募		<p>市民の知恵を活かし、問題意識を共有することを狙いとし、市民から防府市経済再生プランを募集し、優秀者に賞金を授与することを提案する。</p>	
2	中小企業の育成支援		<p>中小企業の支援策は融資と税の優遇策が一般的だが、最重要支援策は「人材育成」策と考える。今後「人材育成」の具体的支援策を検討すべきと考えるがいかがか。</p>	
3	山口大学との連携協定		<p>自治体と「大学の知」が連携することは両者にとってメリットがある。現在、山口大学はさまざまな分野の研究で評価を得ている。その研究成果を活用するため、連携協定を締結すべきと考える。</p>	
4	起業家の育成支援策		<p>我が市の内発的発展の重要性を考えれば、起業志望者に更なる支援策が必要。彼らに研修、研究と情報交換の場、仮称「防府インキュベーターサムライハウス」を提供し、更に起業熱を高めることを期待したい。</p>	
5	植物工場の建設による農の振興と雇用創出		<p>アベノミクスの成長戦略の一つに農の振興が謳われ、地域産業の柱と位置づけられている。植物工場による野菜の生産は計画的安定収入が見込めると同時に多くの雇用創出も期待されている。これに着目し、企業の農業参入を促すことを提案する。</p>	
6	雇用創出プランの早期策定		<p>昨年6月頃までに策定する予定が遅れている。早期策定を。</p>	
7	観光振興		<p>観光事業の最終目的は「外貨」を稼ぐことと認識している。観光客数の公表のみならず経済効果の数値目標を掲げるべき。</p>	

No.	5	吉村 弘之	
質 問 事 項			要 旨
1	災害時の低地排水対策について		排水ポンプ車の整備の必要性
2	中心市街地の活性化について		<ul style="list-style-type: none"> (1) 幸せますウィークの実施結果と今後の課題について (2) 商店街が実施するイベントに関する補助について
3	体罰のない教育について		<ul style="list-style-type: none"> (1) 「体罰に関するアンケート調査」結果の公表とその活用について (2) 「体罰」の認定の仕方 (3) 「体罰」を行った教諭の「懲戒」のルール化と公表 (4) 「体罰」の防止 (5) 生徒・保護者が相談しやすい環境 (6) 「教育のまち日本一」とは、どのような学校づくりを考えているのか。

No.	6	山下 和明
質 問 事 項		要 旨
<p>1 公共工事の発注について</p> <p>2 胃がん予防について</p>	<p>(1) 公共工事の執行状況について</p> <p>(2) 緊急経済対策交付金を充てた公共工事と単市で行う小規模工事も含め、前倒し発注はできないか。</p> <p>(3) 公共工事設計労務単価の引き上げについて</p> <p>胃がんリスク（ピロリ菌）検診の導入について</p>	

No.	7	上田 和夫
質問事項		要 旨
1 高齢者の今後の推移による介護保険について	(1) 認知症の方をどのように支援していくのか。 (2) 介護予防対策について	

No.	8	久保 潤爾	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 小学校と公民館の一体化について</p> <p>2 空き家等の適正管理に関する条例について</p>	<p>公共施設のあり方が今後見直されていく中で、地域ぐるみの教育の推進のため、又、公民館施設の機能の強化のため、小学校と公民館を一体化することはできないか。</p> <p>条例施行から1年が経過して、空き家の適正な処理の難しさが浮き彫りになってきたようだが、附則にある「3年を目途に」の文言にとらわれずに、今年度中に行政代執行ができる条例に改めることはできないか。</p>		

No.	9	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
1	マイナンバー法について		本市の共通番号制度導入について、制度の内容、運用となる時期とそれまでの行程を伺う。
2	空き家対策について		<p>(1) 空き家条例制定後、これまでの市民からの通報件数や対応、処理状況について伺う。</p> <p>(2) 空き家所有者の対応について問題点は何か。</p> <p>(3) 行政代執行についての考えはどうか。</p>
3	自転車利用環境整備について		<p>(1) 防府市における自転車通行可歩道の表示、あるいは自転車専用レーンの現状について伺う。</p> <p>(2) 今後、自転車通行空間を創出していく必要があると思うが取組についてのご所見を伺う。</p> <p>(3) 自転車利用ルールの周知、徹底が必要だがお考えを伺う。</p>

No.	10	高砂 朋子		
質問事項			要 旨	
1	公共施設、インフラの老朽化対策について		<p>(1) 今年度作成される公共施設白書の取り組みの方針、概要、今後のスケジュール等をどのように考えておられるのか、ご所見を伺う。</p> <p>(2) 国交省は、今年度を「メンテナンス政策元年」と位置づけ、老朽化したインフラの総点検を地方自治体に求めているが、その対応について伺う。</p> <p>(3) これらの問題は期間も必要であり、全庁挙げての取り組みが重要になる。今後、その対応に、統括担当部署を設置すべきではないか、管理情報の電子化が必要ではないかと思うが、ご所見を伺う。</p>	
2	災害対策基本法改正に伴う対応について		<p>災害時の要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する人）を守るために期待されている改正だが、今後、避難行動要支援者名簿の作成、避難の際の個別計画や避難訓練を充実させていかななくてはならない。また、避難所における生活環境の整備も明記されるので、対応が望まれる。</p> <p>今回は、避難行動要支援者の把握について、取り組みの状況を伺う。</p>	
3	児童生徒の人権教育の充実について		<p>(1) 様々な障害や病気を抱え、様々な家庭環境下の児童生徒がいる中、人権教育の目的に照らし、どのように取り組んでおられるか伺う。</p> <p>(2) 脳脊髄液減少症、性同一性障害等、理解されにくい状況下にいる子供たちの存在も視野に入れての対応を望みたいが、ご所見を伺う。</p>	

No.	1 1	中林 堅造		
質 問 事 項			要 旨	
1	用水路の利活用について		(1)	防府総合用水の円筒式分水工の今後の活かし方
			(2)	小水力発電が可能な箇所が多く見受けられるが、子ども達への教育の観点からも推進してはいかがか。
			(3)	通年通水について
2	天神商店街のまちづくりについて			空き店舗について
			①	退店の数の把握は？（東側、西側）
			②	店舗の経過年数
3	行政報告について			今後の政治姿勢はどうか。

No.	1 2	山本 久江	
質 問 事 項			要 旨
1	医療、予防対策の充実について		高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種に対する助成制度の創設について
2	子育て支援について		(1) 子どもの医療費助成制度を義務教育修了まで拡充することについて (2) 病児・病後児保育事業の拡大について
3	教育行政について		(1) 特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対する学校支援員派遣事業の拡充、栄養教諭や大規模校の養護教諭複数配置について (2) 学校施設・設備の維持管理について ①小中学校からの維持管理に関する要望への対応について ②児童生徒用机・椅子の更新について

No.	13	清水 浩司		
質問事項			要 旨	
1	小学校管理職の同時交替について		<p>小野小学校の事例です。同時交替は学校運営上問題がある様に思います。</p>	
2	小規模校の問題点について		<p>(1) 教育の不公平はないか。</p> <p>(2) 各教科の専門教師が配置されているか。</p>	
3	武道選択制について		<p>(1) 授業の実情は。</p> <p>(2) 年間を通じての指導が必要だが、十分な指導ができていないか。</p> <p>(3) 外部指導員、派遣の検討は。</p>	
4	スポーツ指導者の資格制度について		<p>現場で教える（指導する）者はしっかりとした講習を受けて指導するべきと思うが。</p>	

No.	1 4	松村 学
質 問 事 項		要 旨
1	駅北区画整理用地について	<p>駅真北のさくらいカメラ付近は未だに3年間も空き地で駅北の景観が損なわれている。地権者もバラバラであり、このままでは乱開発となり、当初の目的の高度利用はできない。市として地権者と調整し、キチンと起爆剤になるものを誘導し、駅北の核にふさわしい土地利用となるようすべきではないか？</p>
2	公会堂の利用改善について	<p>(1) 公会堂の出入り口は、西側は2車線の広い道路、東側は細い道路である。出口は細い通路側にあり、行事終了時は一斉に車が出るため、車が動かない。住民の方もお困りである。市として対策できないか？</p> <p>(2) 公会堂の行事予定の案内看板を旧国道と反対側市道に設置できないか？市民の皆様から何の催し物をやっているか分からないと声が多い。</p> <p>(3) 民間所有の銀座商店街前の駐車場に結婚式場が建設され、新天地、車塚、商店街の駐車場が不足しつつある。一方、公会堂も来場者が多いと駐車場が不足し、周辺的大型店舗や企業の駐車場に無断駐車し、かなり前から問題になっているので、今こそ、公会堂の駐車スペースの拡張整備を検討すべきでないか？</p>
3	都市計画行政について	<p>(1) J Tの社屋を解体する前の平成24年度までに、都市計画上、工業専用地域に新しい一般企業が参入するキャパシティはどのくらいあったのか？</p> <p>(2) 都市計画法違反の件数、また業者はどのくらいあるのか？今まで違反業者の監督や処分はどのくらい、どういう方法で行われてきたのか？その処分の際、指導及び処分の公平さで格差は生じてないか？</p>
4	野島振興について	<p>(1) 今年度から、新しい離島振興計画がスタートするが、前計画と比較して、新たに手を加えるもの、今後の野島振興についての考え方を説明いただきたい。</p> <p>(2) 野島小中学校の存続問題と並行し、茜島シーサイドスクール事業についても、市議会でのその存続についての決議が、全会一致で可決されたところであるが、今後の事業拡張について、見直しについてどのように検討されているのか？</p>

No.	15	三原 昭治
質問事項		要 旨
1	市営住宅の運営について	市営住宅の運営で、家賃滞納者に対して、市では滞納家賃の支払いや明け渡しを求めて提訴対応を講じているが、その状況は。また、管理人制度や駐車場料金の徴収などの運営について、どのように運営されているのか。

No.	16	田中 健次	
質問事項			要 旨
1	情報公開条例について		<p>非公開条項のうち、合議制機関情報の規定は非公開の拡大につながるものであり、この規定を削除すべきではないか。</p>
2	市教育振興基本計画(素案)について		<p>(1) 国の第2期教育振興基本計画（中教審答申）にある「学びのセーフティネットの構築」について、盛り込むべきではないか。</p> <p>(2) 「めざす人の姿」を「…する人」と記述することは、内心の自由との関連で問題ではないか。</p> <p>(3) 学校教育において、保健体育、音楽、美術、技術・家庭科等の取り組みについて記述すべきではないか。</p>
3	通学路交通安全について		<p>(1) 昨年度からの取り組み状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 歩道整備、ハンプ等の安全施設、面的な道路対策についての取り組みは、どうなっているのか。</p>

No.	17	重川 恭年	
質問事項			要 旨
1	防府読売マラソン大会について		<p>防府読売マラソン大会については、今まで種々工夫されているが、更なる工夫を重ね、隆盛させる方法が考えられないか。</p>
2	防府市商店街（中心市街地）の活性化について		<p>市内の商店街（中心市街地）に空地空店舗等が目立ってきているように見受けられるが、その対応を行政としてどのように受止めているか。</p>
3	教育のまち防府について		<p>教育のまち防府の道德教育の取組みについての現状をお尋ねしたい。</p>

